

森林祭オリエンテーリング大会Day2 (M45,M55,M65,M21S,M35)の競技不成立に関する報告

2005年8月23日
Day2競技責任者
工藤浩司

2005年8月10日(水)に開催しました森林祭オリエンテーリング大会 Day2の一部クラスにおいて競技不成立とし、参考記録扱いとするに至った原因および経緯を報告します。

また、大会当日に競技不成立と公表していたW21,W35,W45については通過時刻を精査した結果、競技成立と判断しております。

競技不成立および競技不成立と公表されたクラスに参加された皆様には深くお詫び申し上げます。

1) 原因

森林祭オリエンテーリング大会 Day2一部クラスの競技不成立の原因としては、同日に開催した世界選手権スプリント予選にて使用したコントロール(309番,317番)を併設大会のO-Ferver Day2で使用することを失念し、Day2競技実施中にコントロールを撤去してしまう大会運営者側のミスによるものです。

2) 経緯

1	8月9日	世界選手権コースプランナーより、スプリント決勝のコースへの影響を避けるためスプリント予選で使用した309番,317番コントロールを決勝前に撤去したいとの提案があり、元々撤去予定ではなかったが、Day2競技責任者が撤去することをコース管理パートに伝える。
2	8月10日 11:30	コース管理パートによる、スプリント決勝に影響のあるコントロールの撤去および決勝に使用するコントロール設置を行う。
3	8月10日 11:31頃	317番コントロールを撤去した担当者が、次々に撤去コントロールに併設参加者がアタックしてくることを不審に思い、コントロールを再度設置し直す。
4	8月10日 11:35頃	309番コントロールを撤去した担当者が、次々に撤去コントロールに併設参加者がアタックしてくることを不審に思い、コントロールを再度設置し直す。
5	8月10日 11:50頃	項番3,4の事象について、Day2競技責任者がコース管理パートの担当より報告を受ける。
6	8月10日 12:30頃	参加者から大会本部に対し質問があったため、該当クラスの競技に影響があったと判断し、大会コントローラと協議の上、該当クラスの不成立を決定する。そして、公式掲示板にその旨を公表する。
7	8月21日	コントロールの再設置により撤去の影響を受けていないクラスがあると大会コントローラからの指摘において、該当クラスの全ラップを分析した。結果として、大会当日に競技不成立と公表した<W21,W35,W45>に関してはコントロール再設置により、競技に影響なしとの判断とする。
8	8月21日	大会コントローラと協議の結果、競技不成立クラスは、< M45,M55,M65,M21S,M35 > の5クラスとする。

3) 競技不成立クラス

1	309番該当クラス	M45,M55,M65
2	317番該当クラス	M21S,M35

- 以上 -